

## 撮影取材許可申請について

一般社団法人日本ろう野球協会主催の大会や企画、当協会が管轄するチーム、個人への取材、及び、映像・関連写真の使用については、下記の方法にて申請をお願いします。なお、申請内容により回答に時間がかかることがありますので、申請やお問い合わせは余裕をもってご連絡ください。

### 取材が可能な方

- 事前に撮影取材申請書をご提出の上、当協会の許可を得ている方
- 新聞、テレビでの報道・番組制作、または雑誌やWEBなどの媒体で掲出予定のある方  
※個人ブログ等への掲出については、お断りさせていただく場合があります。ご了承ください。
- スポーツ報道・デフスポーツ啓発を目的としている方
- 新聞社等、報道関係者の方
- 当協会会員及びチームの関係者で、自チームの試合を撮影される方

### 申請が必要な取材対象

- 当協会が主催する合宿・イベント・活動、世界大会への取材
- 日本代表など、当協会が管轄するチームへの取材
- 当協会会員所属の選手・指導者・役員への取材
- 関連写真や映像の貸し出し/2次利用

[【写真及びデータ提供申請書ダウンロード\(WORD\)】](#)

[【写真及びデータ提供申請書ダウンロード\(PDF\)】](#)

[【写真及びデータ提供申請書オンライン\(Google フォーム\)】](#)

### 取材までの流れ

#### 1. 取材許可のご提出

申請書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、deafbaseball@jdba2020.jp まで添付にてお送りください。オンラインでもお申込みいただけます。

申請を受付後、取材可否の検討をさせて頂き、担当者よりご連絡いたします。尚、取材許可の際は、取材許可書をお送りいたしますので、取材当日、ご持参ください。

※試合への取材申請は、取材希望日の3日前迄に申請書をお願いしております。

※期間や内容によっては、ご要望にお応えできかねる場合もありますので、予めご了承ください。

[【取材許可申請書ダウンロード\(WORD\)】](#)

[【取材許可申請書ダウンロード\(PDF\)】](#)

[【取材許可申請書オンライン\(Google フォーム\)】](#)

## 2. 取材許可書を受け取ってから当日まで

申請内容に変更(取材人数や企画内容など)が生じた場合は速やかに当協会事務局、又は広報担当者へご連絡ください。改めて内容を確認し、取材可否の検討をさせていただきます。

## 3. 来場～取材(撮影)開始まで

ご来場されましたら、申請許可書に記載してあります当日の会場責任者、または広報担当者(氏名・連絡先などは別紙取材許可書参照)をお訪ねいただき、許可書をご提示ください。

当日の施設・球場内注意事項のご説明、及び、ビブス・プレートカード等をお渡ししますので、撮影中常に着用、携帯をお願い致します。

※会場によっては施設内の部屋数が限られており、カメラ機材等を保管する控室をご用意できかねますので予めご了承ください。

※機材や他貴重品管理はご自身にて行うようお願い致します。いかなる盗難においても当協会では一切の責任を負わないものとします。

## 4. 取材(撮影)中

ボール等が当たった事に伴う怪我・物損等の補償は致しかねます。

またボールパーソンの邪魔にならないよう細心の注意を払っていただきますようお願い致します。試合前の選手アップ時間に集合写真などを撮影するなど、アップ時間の減少や、試合時間を遅らせる等の対応は、できかねます。

会場によっては、運営側から芝養生用板の貸与使用を求められることがありますので、その際は遵守いただくようお願い致します。

試合展開に合わせて、移動することは試合の妨げになるため禁止致します。移動はプレーが切れているときに妨げにならない範囲で行なってください。

その他、撮影の際は危険のないよう十分にお気をつけください。

## 5. 取材(撮影)終了後

会場責任者、または広報担当者へビブス・プレートカード等の返却をお願いいたします。お忘れ物が無いようお気を付ください。

掲載誌の発行や写真データ、放映されましたら、お手数ですが DVD 及びデータなどを当協会までお送りください。Web ページへの掲載の場合は、掲載後、掲載ページのアドレスをご送付ください。